

～遅れ花に注意！摘果・新梢管理、防除の適期実施～

佐渡農業普及指導センター羽茂分室

1 開花期について

表1 各品種の生態

品種	調査年	新梢 停止期	開花期		
			始め	盛り	終り
刀根早生	本年	5/15	5/26	5/29	6/1
	前年	5/14	6/3	6/5	6/8
	平年	5/15	5/30	6/1	6/4
平核無	本年	5/16	5/26	5/29	6/1
	前年	5/16	6/2	6/4	6/7
	平年	5/16	5/30	6/2	6/4

注)「刀根早生」3カ所、「平核無」6カ所調査結果の平均値
開花盛期は平年と比較して「刀根早生」で3日、「平核無」で4日早くなりました。

2 摘果について

今年は5月中旬から新梢先端側に未熟な蕾がみられ、6月10日現在も生育進展がみられます。これらを見落とすと1枝2らいとなっている場合もあります。生育スタートが遅いため果実肥大も期待できません。見つけ次第摘み取りましょう。



図 遅れ花の着らい

前年霜害発生園は無発生園と比較して、母枝当たり展葉数は同等ですが、5葉以上新梢の割合が低い傾向がみられます。葉果比だけでなく新梢当たり葉数にも注意して摘果しましょう。

表2 前年霜害樹の特徴

霜害	展葉数(枚) (枚)	5葉以上新梢率 (%)	葉長 (cm)	葉幅長 (cm)	花蕾重 (g)
あり	35.1	73.2	15.1	8.2	1.8
なし	35.1	90.6	16.5	8.8	2.0
分散分析	n.s.	***	**	**	.

注)霜害あり5カ所、なし6カ所の10～20母枝調査結果の平均値

分散分析の***は0.1%水準、**は1%水準、.は10%水準で有意差あり、n.s.は有意差なしを示す。

3 病虫害防除について

6月上旬の強風で枝葉に被害が発生した園地もみられました。すでに落葉病孢子飛散盛期を過ぎており、他の病害含め、降雨等による感染の機会も増加することから、天候や前回防除からの経過日数に注意して病虫害防除を実施しましょう。